

大分類	分類	件数	寄せられたテーマ	内容
経済 (34)	マクロ	3	通貨発行を利用して財政出動を怠るな、政府の経済政策の失敗を認識すべき、読売・早稲田大の調査結果	ご意見として承りました。 党内で議論を深めて参ります。
	金融	2	低金利状況下の金融政策、新紙幣発行時の紙幣サイズ小型化を	ご意見として承りました。 ・2024年度上期に新紙幣発行予定ですが、既に現行券と同じ寸法に決まっている為、それには間に合わないことをお伝えいたします。 https://www.mof.go.jp/currency/bill/20190409.html
	税制	6	消費税減税と納税者の可処分所得増加を、消費減税と財政出動を、税制の抜本改革を、出版物の総額表示義務化に反対、ガソリンの二重課税反対、扶養家族数による固定資産税、不動産所得税の減額	ご意見として承りました。 ・消費税については、政策目安箱はじめ皆様からのご意見が後押しとなり、新型コロナウイルス感染症等による経済活動への影響に対する当面の対策として消費税減税特例プログラム法案を11/27付で参議院に提出しております。これは2年間を目途として消費税を一律5%とし、特例期間終了後も経過的に8%とするものです。 https://o-ishin.jp/news/2020/images/a6b860a56b0ee1e88fae3b43178f526db614135a.pdf ・可処分所得増加については11/18の馬場幹事長記者会見で「可処分所得倍増計画」とした取り組みが必要と触れており、この中で税体系の見直しや社会保障制度の抜本的改革、成長分野産業の創立・育成等を挙げております。通常国会ではこの部分に取り組んでいきたいと考えています。 https://twitcasting.tv/osaka-ishin/movie/651839429 ・税制に関してはかねてより「簡素、公平、活力」の税制への転換を訴えております。また「税と社会保障と労働市場」の三位一体改革を社会保障PTで議論しております。 ・出版物の総額表示義務化については、上記の消費税減税を打ち出しており、これが実現した暁には税率変更の毎に総額表示が出版側の大きな負担になると認識しております。党内議論を深めて参ります。
	マスコミ	7	テレビは世論操作感、NHK肥大化・スクランブル化、NHKのBlack Lives Matter支持、放送法改正と割増金、情報発信に関する法制定を	ご意見として承りました。 ・さる参議院選マニフェストではNHKについて公共性の高い分野を無料化し、有料分野はスクランブル化及び有料配信アプリを導入することを訴えております。加えて2020年3/19衆議院総務委員会NHK予算に関する質疑で足立康史議員が「放送と通信が融合する時代の公共メディアとしてのNHKの姿が見えない」こと、公共性の高い分野以外を民営化すべきではと質問しております。
	放送・通信			
	エネルギー	1	原発処理水処分策と風評被害払拭を	ご意見として承りました。福島原発処理水の海洋放出と風評被害を払拭についてはかねてより訴えております。
	観光			
	環境・農業	8	家畜の過密飼いの表示推進を、種苗法改正案を廃案に、レジ袋の自由化を	ご意見として承りました。 ・アニマルウェルフェアに関しては11/11衆議院農林水産委員会で申田誠一衆議院議員が「東京五輪にあたり、海外選手がケージフリーの卵、ストール飼育でない豚肉を求めていること」について質疑をしております。 ・種苗法改正案に関しては、この改正がなされない場合に日本の農産物の有望な品種・品目が無断で海外に持ち出され栽培されることを危惧し、賛成いたしました。また維新はじめ5派共同で種苗が安定供給されるよう施策を講じること等を求める附帯決議の動議を出しました。
	温暖化	2	温暖化主原因	ご意見として承りました。
	交通・住宅	3	電気自動車電気代、トラックの整備と点検の徹底を、EV車やPHEV車やハイブリッド車の保有率増加を	ご意見として承りました。
RCEP	2	RCEP批判	ご意見として承りました。RCEPについては11/12の衆議院本会議で浦野靖人衆議院議員、11/27参議院本会議で浅田均参議院議員が質問をしております。RCEPにより成長著しいアジア地域に、人口、GDPともに世界の3割を占める巨大な自由貿易圏が築かれるうえ、日本がその基盤を強化できた意義は大きいと考えますが、同時にインドが対中貿易赤字の増大を理由に離脱したことで、域内での中国の影響力が突出する懸念があることは否めません。政府に対しインドをどのようにRCEPへの参加を促すか、またRCEPとTPPのどちらの経済ルールが標準となるのか等の質問を行っております。	

政策目安箱ご意見（2020年11月後半分）

大分類	分類	件数	寄せられたテーマ	内容
	その他			
社会 (23)	社会保障	2	A P D（聴覚処理障害）を身体障がい者に認定して、ホームレスの人を見つけたら生活保護に	ご意見として承りました。
	医療			
	労働	3	派遣法廃止、新卒採用問題、物流のリスクアセスメントに罰則規定を	ご意見として承りました。党内議論を深めて参ります。 ・かねてより正規雇用・非正規雇用の格差是正、同一労働同一賃金の実現、非正規雇用の雇用保護を訴えております。さる参議院マニフェストでも謳っております。 ・新卒採用問題については11/18馬場幹事長記者会見でも取り上げております。 https://twitcasting.tv/osaka_ishin/movie/651839429
	外国人	2	帰化申請の要件の厳格化、外国人の恩恵	ご意見として承りました。
	少子化	4	人口減社会と養育、児童手当特別給付金の廃止、	ご意見として承りました。党内議論を深めて参ります。
	動物愛護	1	ペットショップ廃止を	ご意見として承りました。
	教育			
	法務	6	生殖補助医療法に反対、ストーカー規制法GPS判決からの法改正、若者の大麻使用対策、半グレへの規制、暴力団対策をさらに厳しく	ご意見として承りました。 今回臨時国会に提出された生殖補助医療に関する法案については発議者の一人が梅村聡参議院議員です。11/19参議院法務委員会で柴田巧参議院議員が質疑を行っております。生殖補助医療が現実のものになっているが、民法は第三者が関わる生殖補助医療で子供が生まれることを想定していなかったため法整備の必要性が唱えられてきたおり、二十年にわたって議論が重ねてこられて今回提出されたものです。これによって、この生殖補助医療で生まれた子供が法律上不安定な立場に置かれる状態を解消され、親子関係が明確になり安定することの第一歩とし賛成するものです。出自を知る権利は附帯決議に今後二年の検討課題としており、今後も議論が必要と考えております。 少子化対策や少子高齢化に関しては、今の仕組みを変えなければ少子高齢化は乗り切れないとし、改革の標榜と党綱領に「現役世代の活性化 現役世代と女性の社会参画を支援し、世代間の協力と信頼の関係を再構築する」と謳い、教育機会平等社会の実現に向け教育の無償化を推し進めてきました。また、さる参議院選マニフェストでも「子どもの数が多いほど税負担が軽減されるN分N乗方式の導入を謳っております。
	人権	1	複数回逮捕者の不起訴について	ご意見として承りました。
	その他	4	公務員による事件の減少を、サッカー・ラフプレーに対する抗議、代表強化、FIFAの新型コロナ検査に対する措置	ご意見として承りました。
	防衛	2	将来に備えよ	ご意見として承りました。 杉本和巳衆議院議員が11/13衆議院安全保障委員会で経済的・軍事的なパワーと米中両国の衝突のリスクに対する我が国の立ち位置という視点から質問をしております。
	米国			
	韓国	4	文在寅と韓国政府の目的、文在寅の対応の変化、次期駐日大使の人物像	ご意見として承りました。
	北朝鮮	1	拉致問題解決に関する北朝鮮への政治カード	ご意見として承りました。拉致問題解決に関して6/10衆議院予算委員会で森夏枝衆議院議員が質疑をしております。

大分類	分類	件数	寄せられたテーマ	内容
外交 (22)	中国	14	バイデンと中国、尖閣防衛、親中派議員増加、王毅外相への対応批判、往来再開に反対、香港問題、中国輸出管理法とサプライチェーンリスク、自衛隊基地や水源地など周辺の土地購入	<p>ご意見として承りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 尖閣問題については11/13衆議院外務委員会で浦野靖人衆議院議員が質疑をおこなっております。 香港問題については11/27、参議院に「香港の一国二制度の堅持を求める決議（案）」を提出しております。決議案の中では、香港行政区政府に、一国二制度の堅持とともに自由・民主主義・人権の尊重・法の支配という現代社会の普遍的価値に基づいた行動をとることを求めています。 <p>https://o-ishin.jp/news/2020/11/30/10212.html</p> <p>またマグニツキー法制定に関し党内議論・手続きを進めております。</p> <ul style="list-style-type: none"> 国家安全保障上重要な土地や水源地の取引については、11/27参議院に「安全保障上重要な土地取引の規制法案」「水源の保全等に係る森林の土地取引の規制法案」を提出しております。 <p>https://o-ishin.jp/news/2020/images/444c76a9fb0be6b97a92adf5f5df31a7a48939d9.pdf</p> <p>https://o-ishin.jp/news/2020/images/48f536508a8d2efb5ca3d2e30f29f5eaf7b91467.pdf</p>
	ロシア			
	その他	1	国連のカルロス・ゴーン問題における日本批判	ご意見として承りました。
	皇室			
機構 (39)	憲法改正	19	憲法審査会での国民投票法改正案反対、馬場幹事長発言	<p>ご意見として承りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 国民投票法改正案は2年半前に国会に提出され、憲法審査会を定期的に開催し、国民投票法をめぐる議論に向き合うよう与野党双方に訴えてきました。 国民投票法改正案の趣旨は投票の利便性を向上させるために平成28年改正の公職選挙法の7項目と整合性をとるもので、改正公職選挙法は全会一致で可決されました。しかし国民投票法改正については一部野党が政局と絡め、出席しないことで審議会が開催できない状況が続いてきました。 審議が尽くされていないなら閉会中審査しましょうとも申し上げております。 国民投票運動のテレビCM規制については投票の利便性と異なる課題であり、審議会が定期的に開催できていればその議論もっと早くからできたはずです。
	公務員改革	2	公務員のボーナス削減額、消防の事件	<p>ご意見として承りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 国会議員に関して11/27に議員期末手当削減法案を参議院に提出し、当分の間、3割削減を求めています。 <p>https://o-ishin.jp/news/2020/images/506160be42c4dcf192be81ffa931d072eb0c5198.pdf</p>
	選挙	4	投票皆勤減税、街宣車問題、学生へも政策チラシを、コロナ対策を	ご意見として承りました。
	地方行政	12	都構想結果に対する意見・反省点、今後の方向性、総合区批判、GOTOキャンペーンからの大阪除外、マンションの水道料金の減免、池田市長リコール	<p>ご意見として承りました。</p> <p>11/21、大阪維新の会吉村新代表（日本維新の会副代表）が「『ワン大阪』と副首都大阪の実現を大きな理念とし、大阪に尽くす」旨、記者会見で申し上げます。</p> <p>https://twitcasting.tv/oneosaka/movie/652377906</p>
	機構その他	2	道州制は初動の失敗、デジタル化は閣僚・国会議員から	<p>ご意見として承りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 国会議員からのデジタル化について、維新は政府・他党に先駆けてタブレット端末等利用による党内ペーパーレス化を進め、2018年には衆議院の議員配布資料の一部のペーパーレス化につなげております。 11/27に公文書管理法改正案を参議院へ提出しております。この中で「公文書等の管理において、ペーパーレスを原則とし、公文書管理のデジタル化を図る」ことを提唱しております。 <p>https://o-ishin.jp/news/2020/images/c73e538f7d5bea95100546befdc7c0c3c2e4b043.pdf</p> <ul style="list-style-type: none"> マイナンバー、マイナンバーカードの推進はかねてより訴えております。
党関連 (13)	党全般	12	党の今後の方向性、政府に対する質問を厳しく、田中事務局長に対する疑義、安倍政権関与の裁判所不正、国会議員定数削減法案に抗議、コロナ対策で若者への支援政策を	<p>ご意見として承りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 11/25馬場幹事長記者会見で「登山ルートを変えて統治機構改革を進めていく」旨、申し上げます。 新型コロナウイルス対策の政策については、12/2付で「新型コロナウイルス対策に関する提言（第6弾）」を菅首相に手渡しし、申し入れております。 <p>https://o-ishin.jp/news/2020/12/02/10237.html</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校で感染が出た場合の臨時休業のあり方について11/13衆議院文部科学委員会で藤田文武衆議院議員が質疑をおこなっております。
	候補者擁立関連	1	候補者擁立	ご意見として承りました。
	身を切る改革			

大分類	分類	件数	寄せられたテーマ	内容
コロナ関連 (34)	コロナ全般	13	コロナ対策意見、高齢者対応	<p>ご意見として承りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス対策の政策については、本年2/3より5弾にわたり提言を政府に提出してきました。また12/2に1、ピークアウト要因等の分析検証、2、都道府県知事の権限強化と財源確保、3、都道府県と国との役割分担の再構築、4、医療機関・医療関係者等への支援、5、水際対策、入国管理の強化の5分野を盛り込んだ「新型コロナウイルス対策に関する提言（第6弾）」を提出し、精力的な検討と連携、迅速な対応を要請しております。 ・高齢者対応については5/13に政府へ提出した「新型コロナウイルス対策に関する提言（第5弾）」の中で高齢者及び基礎疾患保有者の行動制限とケア体制強化を訴えております。 <p>https://o-ishin.jp/news/2020/images/800be92208d2b3606175a6a1310c0b5258c7602d.pdf</p>
	PCR検査等・保健所	4	GoTo PCR検査を、PCR検査の増加、国民全員のPCR検査を	<p>ご意見として承りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検査体制、発熱患者の対応体制について11/6参議院予算委員会で浅田均参議院議員が西村大臣、田村厚労大臣に対しそれぞれ質疑をおこなっております。また11/11の衆議院厚労委員会では青山雅幸衆議院議員が発熱患者の受診について質疑し、政府参考人から「9/4厚労省事務連絡でかかりつけ医等の身近な医療機関に直接電話相談し、地域の診療・検査医療機関を受診する仕組み」に変更した旨、説明をいただいております。
	個人への支援	4	保険申請及び受け取りを延長申請可能、ひとり親世帯の生活困窮者	<p>ご意見として承りました。10/30参議院本会議代表質問で片山虎之助共同代表が「必要なお金が届かない。スピード感を持ちながら適正な執行を」と質疑を行っております。個人・法人への支援に関し党内議論を深めて参ります。</p>
	事業者支援	3	飲食店時短要請するなら必要な金額以上の支援提示を。できていないのは国会議員が不甲斐ないから。身を切れ、逐次投入は被害大きくする、オンライン活用によるクリスマスケーキの予約販売	<p>ご意見として承りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12/2付新型コロナウイルス対策に関する提言（第6弾）の中で菅総理宛に緊急事態宣言が発出されていない段階と発出された段階に分けて、都道府県知事の権限と財源確保、協力要請に応じた事業者等への財政上の支援措置を講ずるよう申し入れております。 <p>https://o-ishin.jp/news/2020/images/d010e2ab7b46e056c6f437b24b9c4334bba92c93.pdf</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11/27に議員期末手当削減法案を参議院に提出し、国会議員の期末手当について当分の間、3割削減を求めています。 <p>https://o-ishin.jp/news/2020/images/506160be42c4dcf192be81ffa931d072eb0c5198.pdf</p>
	Go To〇〇	4	GoToキャンペーン止めるべき、GoToトラベルよりGoToイートが問題、GoToキャンペーンの範囲規制を、GoToトラベルのキャンセル手数料	<p>ご意見として賜りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Go To トラベルの適用については、吉村副代表が11/23の民放番組内で地域の状況によって、期間や地域を絞ったGoToトラベル適用の一時除外を申し上げております。 ・GoToトラベルの変更内容周知徹底について井上英孝衆議院議員が11/27衆議院国土交通委員会で赤羽国交大臣に要望しております。 ・G O T O キャンペーン全体に関しては、12/2付新型コロナウイルス対策に関する提言（第6弾）の中で「第一波ピークアウト要因等の分析検証と公表を行い、GoToキャンペーンの適切な運用に生かすべき」と提言しております。 <p>https://o-ishin.jp/news/2020/images/d010e2ab7b46e056c6f437b24b9c4334bba92c93.pdf</p>
	治療薬ワクチン	1	自国でワクチン開発を	<p>ご意見として承りました。国内でのワクチン開発、製造体制の強化については、4/27付新型コロナウイルス対策に関する提言（第4弾）で当時の安倍総理宛に申し入れを行い、また11/20参議院本会議では梅村聡参議院議員が菅総理に対し質問しております。</p> <p>https://o-ishin.jp/news/2020/images/7b072aea6b6a44e369ad117d5695b135f3c9d1b4.pdf</p>
	予算・補正予算			
	隔離	1	早期隔離	<p>ご意見として承りました。</p>
	入国制限緩和	2	入国緩和に対する疑問を、入国緩和の不安	<p>ご意見として承りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス対策の閉会中審査については遠藤敬国対委員長が12/2自公維国対委員長会談において「新型コロナウイルス対策の閉会中審査についての申し入れ」を提出、また12/3の与野党国対委員長会談でも申し立てしております。 <p>https://o-ishin.jp/news/2020/12/02/10236.html https://o-ishin.jp/news/2020/12/03/10238.html</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水際対策、入国管理の強化については12/2付新型コロナウイルス対策に関する提言（第6弾）の中で菅総理宛に、1）検疫・検査体制の強化と検査機器の整備 2）革新的な検査方法の導入 3）ICT化による抜本的な効率化 4）陽性者への対応体制の大幅拡充という4つの課題に迅速な対応を行うことを要望しております。 <p>https://o-ishin.jp/news/2020/images/d010e2ab7b46e056c6f437b24b9c4334bba92c93.pdf</p>
	特措法			

政策目安箱ご意見（2020年11月後半分）

大分類	分類	件数	寄せられたテーマ	内容
	医療従事者	2	医療従事者へのGoToトラベル、看護師確保	ご意見として承りました。 ・医療機関・医療関係者への支援はかねてより訴えておりますが、12/2付新型コロナウイルス対策に関する提言（第6弾）の中で菅総理宛に、コロナ感染患者を受け入れるために看護師、准看護師を新たに雇う医療機関に対し、その人件費に要する費用の補助を行うよう申し入れております。 https://o-ishin.jp/news/2020/images/d010e2ab7b46e056c6f437b24b9c4334bba92c93.pdf
その他 (12)	政府与野党	11	自民党批判、二階幹事長批判、安倍前首相答弁への議論を、茂木外相批判、立民党批判、まともな野党不在	ご意見として承りました。 ・安倍前首相答弁問題については、12/3馬場幹事長記者会見で「現在検察が捜査中であり、今は捜査の推移を見守るべき。しかし然るべき時期に説明を行ってもらうことは当然」と申し上げております。 https://twitcasting.tv/osaka_ishin/movie/654424472
	学術会議	1	日本学術会議人事・あり方	ご意見として承りました。学術会議のあり方については、今年いっぱいをかけて学術会議自体から改革計画案が出されると伺っております。国民の目から「税金が使われているが日本のためになる会議体だ」と理解される改革案が出されることを期待している旨、10/29付馬場幹事長記者会見で申し上げます。 https://twitcasting.tv/osaka_ishin/movie/648484918
合計		177		
総計		8896		(2019.1.22～)